

四 蒙古族の言語

蒙古族は一種の固有語を用ふ。然れども皆多少回々語及支那語を交へざるは無し、今其の言語を例せば、

- | | | |
|--------------|------------|-----------|
| 一を(ネカ) | 二を(ハイラ) | 三を(コルバ) |
| 四 (トルボ) | 五 (ターバ) | 六 (チナルカ) |
| 七 (トロ) | 八 (ナエマ) | 九 (イースター) |
| 十 (アラバ) | 十一(アルブンチカ) | 二十(ハイリ) |
| 五十六(テブンヂョルカ) | 百 (ヂアコン) | 千 (ミンガ) |
| 萬 (トム) | 春 (ハバラ) | 夏 (ヂョン) |
| 秋 (ナララ) | 冬 (オブラ) | 東 (チュンテ) |
| 西 (バルニタイ) | 南 (オルタイ) | 北 (ヘーテ) |
| 天 (テングリ) | 地 (ガヂラ) | 日 (ナラ) |
| 月 (サラ) | 星 (オード) | 風 (ヂアボラ) |
| 雲 (ウーラ) | 雨 (ボロナ) | 雪 (チアーサ) |